



2学期のスタート

今日から2学期がスタートしました。朝、一番で始業式をしましたが、先週の数日間、数時間ずつの登校日としていましたので、最初から4時間、次の日からは5時間や6時間という学校での生活よりは、いくぶんスムーズな2学期スタートに繋がっているのではないかと思います。

今日、始業式に全校児童が集まりました。その姿を見て、改めて「2学期のスタート！」という気持ちを強くもちました。2学期の子供たちの学習や生活の様子をしっかりと見つめ、学習や生活がよりよいものとなるよう取組を進めていきます。

5年生は、今日から野外活動です。登校日も含め、これまで準備・練習してきたことを大切に、楽しく安全に思い出に残る野外活動にしたいと思います。（始業式後に野外活動出発式を行いました。）

今後とも、保護者の皆様、地域の皆様の本校教育活動へのご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。



＜野外活動出発式＞

2学期始業式

2学期始業式では、2つのことを子供たちに伝えました。1つめのことについてですが、子供たちに右の画像を見せました。

これは、私達、和庄小学校の教職員が、夏休み中の校内研修でDOHMの4つの視点で、子供たちに日々の中で、たくさん聞けたり、できるようになったりしてほしいことを、一人一人が出し合い、まとめたものです。

白色の口の部分は、本当はすでに記入してあるのですが、各学級でこのような掲示物を考えて作り、DOHMの視点からの言葉や関わりを増やしていという願いから隠した状態で提示しました。

子供たちには、始業式の中で『D』『O』『H』『M』のどれでもいいから言葉を考えて友達に伝える時間をとりました。そして、考えたことを何人かの子供たちが発表しましたが、そのすべてが口で隠れている部分の内容と同じで、“すごい！！”と伝えました。各学級で、人を大事にする言葉や態度などが、この2学期により増えていってほしいと思います。（DOHMキャラクターは、昨年度のDOHMキャラクター大賞の3作品です。）



次に伝えたことは、「対話」「言葉のキャッチボール」のことです。それぞれの授業で、自分の考えをアウトプットするとともに、友達の考えを聞き、自分の考えを深めたり、広げたりすることを大切にしてほしいと伝えました。自分の考えをアウトプットすることは、その過程において自分の思考を整理するという思考力を高めたり、自分で行う思考の整理がより確かな記憶にもつながったりするようです。

そして、この対話の前提は、やはり「人を大事にする」ということと考えています。そのことを基盤に、先生の話や友達の発言を聞き、そして、自分でもしっかりと考える2学期にしてほしいと思います。

登校日の子供たちの様子

先週の登校日の様子を紹介します。それぞれの学年の子供たちが関心をもって学習することができるよう工夫されていて、子供たちが生き生きと学習する姿を見ることができました。（以下のことも始業式で伝えました。）

【1年生】

水遊びをしている様子がありました。そして、その中で気づいたこと等を発表させたり、その発表を生かして、遊びの工夫をするように助言されたりして、工夫して水遊びをしていました。



【2年生】

2年生も一見水遊びをしているのかな？と思ったら、プラスチックコップでの色水作りでした。それぞれ、自分の好きな色を中心に薄くするなどして、色の違いの勉強をしていました。



【3年生】

3年生は、体育館で紙飛行機を飛ばして、算数の勉強をしていました。学習のポイントは、巻尺で長さを正しく測る勉強です。班のメンバーが飛ばした距離をみんなで確認していました。



【4年生】

4年生は、一人一人の写真をタブレットで先生に撮ってもらっていました。それぞれの2学期の目標を書くカードに、その写真が貼られるようです。



【5年生】

5年生は、今日からの野外活動が、雨にならないように「てるてる坊主」を作っていました。この日は、キャンプファイヤーの歌やダンス等の練習もして、とても楽しそうな様子でした。



【6年生】

6年生は、社会科で、一人一人が夏休みに作った歴史新聞をグループで見合い、友達が作った歴史新聞にコメントを書く学習をしていました。内容についてのコメントも書いていました。

